

## 岩手県医療費適正化計画(第2期)進捗状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	見解	備考
<b>住民の健康の保持の推進</b>										
特定健康診査の実施率(%)	40.4	43.9	46.2	47.1	50.0	51.2		70.0	受診率は増加傾向にあるが、目標とは大きな開きがあり、引き続き目標の達成に向けて取り組んでいく。	
特定保健指導の実施率(%)	17.3	16.4	16.7	14.8	15.9	15.6		45.0	目標とは大きな開きがあり目標の達成に向けて更なる取組が必要である。	
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率(%)	5.7	4.6	4.0	6.1	9.44	9.03			平成27年度は減少したものの、減少幅が小さく、取組の強化が必要である。	
たばこ対策(喫煙率)	—	—	18.9	—	—	—	18.3	15.8	喫煙率は減少傾向にあり、引き続き目標の達成に向けて取り組んでいく。	H34に12.0%とする目標値を設定している。
<b>医療の効率的な提供の推進</b>										
医療機能の強化・連携等を通じた平均在院日数の短縮(日)	33.9	33.4	32.3	32.0	31.1	30.5	30.1	30.0	毎年度着実に短縮しており、引き続き目標の達成に向けて取り組んでいく。	
<b>医療に要する費用の見直し</b>										
医療費(億円)	—	3,900	3,966	4,041	4,069	4,145		(適正化前)4,552 (適正化後)4,373	医療費の伸びは、計画に掲げる推計値の範囲に抑えられており、引き続き目標の達成に向けて取り組んでいく。	
<b>独自に設定している目標</b>										
受動喫煙防止対策を実施していない職場の割合(%)	—	—	37.6	—	36.8	—	36.6	14.1	受動喫煙防止対策を実施していない事業所の割合は減少しているものの、目標とは大きな開きがあり、引き続き目標の達成に向けて取り組んでいく。	H32に0.0%とする目標値を設定している。

注)平均在院日数の出典は病院報告であるが、年度単位ではなく年単位の統計のため、表中「平成〇年度」を「平成〇年」と読み替えて記載している。